


【個人】

提出 令和3年8月1日(2021年)8月1日

## 山 行 報 告 書

山行報告提出者：鈴木

山 域・山 名：針ノ木岳 (2821m)		長野県大町市
他 蓮華岳、スバリ岳、赤沢岳、鳴沢岳、岩小屋沢岳		
入山日：2021年7月29-30日 (木金) 1泊2日		帰宅日：7月30日
プラン担当者 正：鈴木 副：		スバリ方面から見た針ノ木岳
参 加 者	L：報：記：鈴木	
	男 1名、女 名、計 1名	
天 候： 7月29日 雨のち曇り 7月30日 曇り時々晴れ		
7月29日 (木)	3：00 自宅発 桶川加納 IC 乗車 圏央道、関越道、上信越道、長野道經由 安曇野 IC 下車 扇沢駐車 7：40 扇沢発-9：00 大沢小屋-12：20 針ノ木小屋 (テント泊) 蓮華岳まで散歩 16：20-18：00 (行動：6h20m)	
7月30日 (金)	5：00 針ノ木小屋発-5：50 針ノ木岳-7：00 スバリ岳-8：30 赤沢岳- 9：30 鳴沢岳-10：00 新越山荘-11：00 岩小屋沢岳-12：30 種池山荘- 14：20 ケルン-15：10 爺ヶ岳登山口-15：20 扇沢下山 帰宅 (行動：10h20m)	
荒天候時のエスケープルート： 山行中止し引き返す。近隣小屋で待機。		
装 備 と 食 糧	共同装備：無し 共同食：無し 車提供者：鈴木	
	個人装備：ヘッドランプ、コンパス、地図、水、帽子、グローブ、スパッツ、ストック、 アイゼン、防寒服、雨具、日焼止、虫除け、テント一式、シュラフ、マット、 調理具、ラジオ 個人食：食料×4 (昼夜朝昼)、行動非常食	
感 想	7月29日 歩きはじめて30分で空がゴロゴロ言い出し、さらに30分で雨が降り出した。 雪渓は所々崩れており注意深く迂回しながら凌いだ。雨は降ったり止んだり雨具の脱着が 煩わしい。午後は雨が止み蓮華岳への散歩ではコマクサが所狭しと咲き乱れ見事であった。 7月30日 晴れたり曇ったりだが、雲間に除く槍・穂に励まされるように今日の長丁場の 一歩を踏み出す。絶好の雷鳥出現日和と思ったが、いるのはサルばかり。特に赤沢-鳴沢の 稜線では全部で30匹は見たであろうか、登山道に我が物顔でにらみを利かし胡坐をかいて いた。 5座の登頂も疲れるが他にも登り返しがたくさんあり、予想通りの疲労感にどっぷり浸かり 扇沢でザックを下した。	